様式第一の二を削り、様式第五を次のように改める。

様式第五（第六条関係）

薬局開設許可更新申請書

許可番号及び年月日				
薬局の名称				
薬局の所在地				
変更内容	事項		変更前	変更後
申請者（法人にあつては、その業務を行う役員を含む。）の欠格条項	(1)	法第75条第１項の規定により許可を取り消されたこと		
	(2)	禁錮以上の刑に処せられたこと		
	(3)	薬事に関する法令又はこれに基づく処分に違反したこと		
	(4)	後見開始の審判を受けていること		
備考				

上記により、薬局開設の許可の更新を申請します。

年　月　日

住所（法人にあつては、主たる事務所の所在地）

氏名（法人にあつては、名称及び代表者の氏名）　㊞

都道府県知事
保健所設置市市長　殿
特別区区長

（注意）

1　用紙の大きさは、日本工業規格Ａ４とすること。

2　字は、墨、インク等を用い、楷書ではつきりと書くこと。

3　第16条第１項各号に掲げる事項について変更のあつた日から30日以内にこの更新申請書を提出する場合は、当該変更のあつた事項について、変更内容欄に記載すること。また、薬事に関する実務に従事する薬剤師又は登録販売者に変更があつた場合のうち、新たに当該薬局において薬事に関する実務に従事する薬剤師又は登録販売者となつた者がいる場合には、その者の薬剤師名簿登録番号及び登録年月日又は販売従事登録番号及び登録年月日を変更後欄に付記すること。

4　第16条の２第１項各号に掲げる事項についてこの更新申請書を提出する際に変更の予定がある場合は、当該変更の予定がある事項について、変更内容欄に記載すること。

5　申請者の欠格条項の(1)欄から(4)欄までには、当該事実がないときは「なし」と記載し、あるときは、(1)欄にあつてはその理由及び年月日を、(2)欄にあつてはその罪、刑、刑の確定年月日及びその執行を終わり、又は執行を受けることがなくなつた場合はその年月日を、(3)欄にあつてはその違反の事実及び違反した年月日を、(4)欄にあつては「ある」と記載すること。

様式第十中「第十六条」を「第十六条、第十六条の二」に、「第百二十七条」を「第百二十七条、第百五十九条の十九から第百五十九条の二十二まで」に、「楷書」を「楷書」に改める。

様式第十八中「第百三十二条」を「第百三十二条、第百五十九条の二十三」に、「楷書」を「楷書」に改める。

様式第七十六を次のように改める。

様式第七十六（第百三十九条関係）

店舗販売業許可申請書

店舗の名称			
店舗の所在地			
店舗の構造設備の概要			
医薬品の販売又は授与を行う体制の概要			
（法人にあつては）店舗販売業者の業務を行う役員の氏名			
通常の営業日及び営業時間			
相談時及び緊急時の連絡先			
特定販売の実施の有無			有　・　無
申請者（法人にあつては、その業務を行う役員を含む。）の欠格条項	(1)	法第75条第１項の規定により許可を取り消されたこと	
	(2)	禁錮以上の刑に処せられたこと	
	(3)	薬事に関する法令又はこれに基づく処分に違反したこと	
	(4)	後見開始の審判を受けていること	
備考			

上記により、店舗販売業の許可を申請します。

年　月　日

住所（法人にあつては、主たる事務所の所在地）

氏名（法人にあつては、名称及び代表者の氏名）　㊞

都道府県知事
保健所設置市市長　殿
特別区区長

（注意）

1　用紙の大きさは、日本工業規格Ａ４とすること。

2　字は、墨、インク等を用い、楷書ではつきりと書くこと。

3　店舗の構造設備の概要欄にその記載事項のすべてを記載することができないときは、同欄に「別紙のとおり」と記載し、別紙を添付すること。

4　医薬品の販売又は授与を行う体制の概要欄にその記載事項のすべてを記載することができないときは、同欄に「別紙のとおり」と記載し、別紙を添付すること。